

第三者評価の受審実績（過去5年間）	平成21、22、23、24、25年度		
取材の対象年度	平成24年度	評価手法	標準の第三者評価

【取材メモ】



取材の視点

- ・第三者評価受審の目的、経緯
- ・事業評価(自己評価)のプロセスで得られた気づき
- ・利用者調査、職員の自己評価及び評価機関による評価の結果から得られた気づき
- ・改善に向けた取り組みとその成果、など

■改善の取り組みとその成果③～ケアワーカーを中心とする職種間の連携の強化

専門職の視点を調整して子どもの支援に活かす目的で、昨年度、医療職や専門職による会議を設置しましたが、当初意図していたような機能を果たすことはなかなか難しかったようです。子どもの生活実態を把握するケアワーカーを真ん中に置いた議論がやはり重要であるとして、今年度からは毎日の引き継ぎを兼ねた連絡会の場に専門職も参加し、子どもの日常の姿を視野に入れた意見交換を行う中で、職種間の議論がかみ合い、相互の連携が深まりをみせているとのことでした。